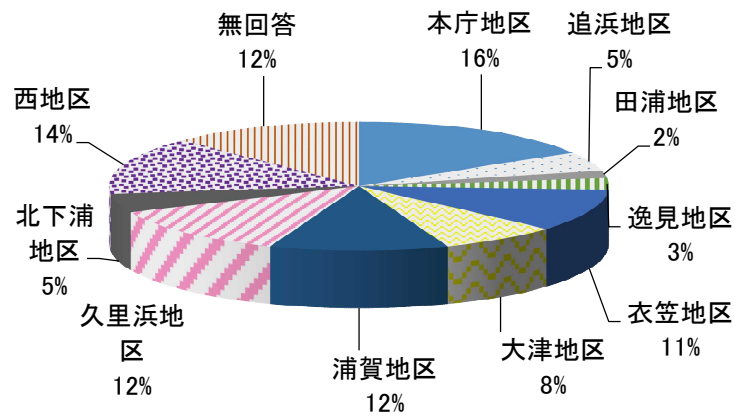


4 事業者アンケート調査結果

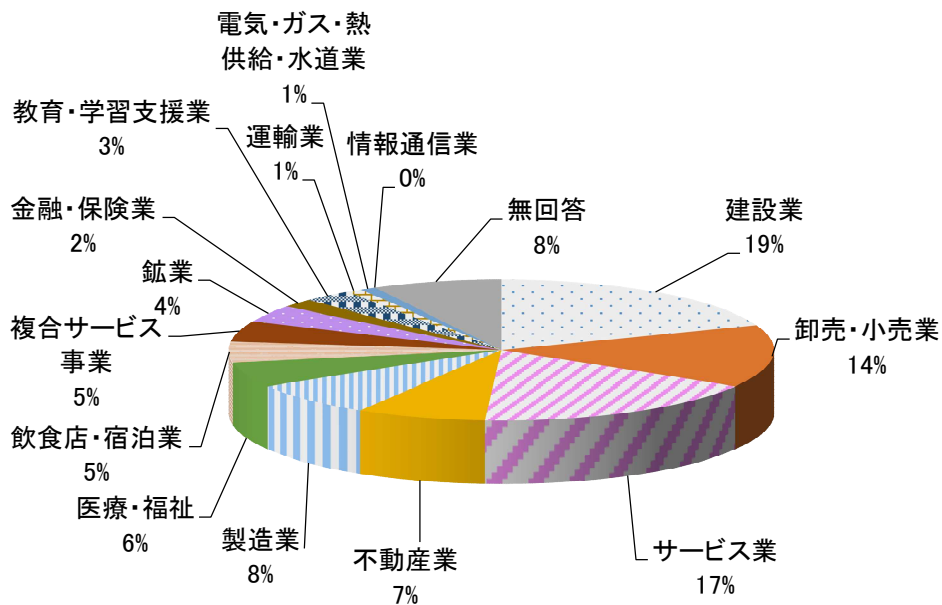
4 事業者アンケート調査

(1) 回答者の属性

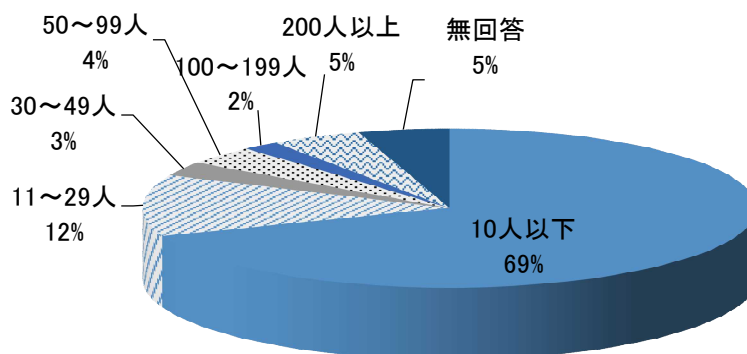
① 事業所の所在地



② 事業所の産業分類



③ 事業所の従業員数



(2) 調査項目

事業者アンケートの調査項目は下記のとおり。

調査項目	設問番号
環境保全や環境に配慮した取り組みについて	設問1～設問6
より良い環境をつくるために求めることについて	設問7～設問8
市と協働した環境活動について	設問9～設問13
回答者属性	所在地、産業分類、従業員数
自由回答	—

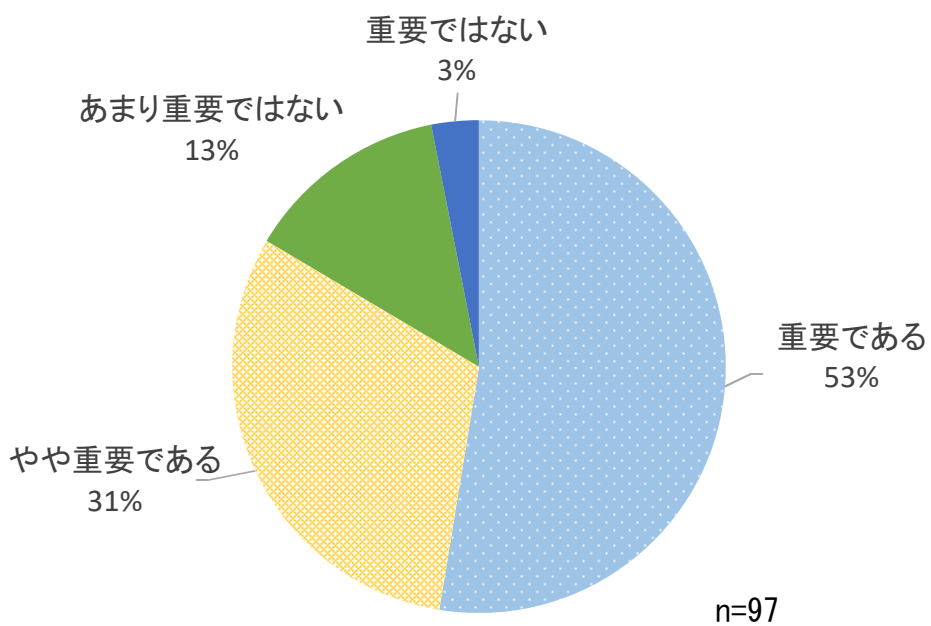
(3) 集計結果

■環境保全や環境に配慮した取り組みについて

【設問1】 貴事業所では環境保全や環境に配慮した取り組みをどのように捉えていますか。(1つのみ)

<全体傾向>

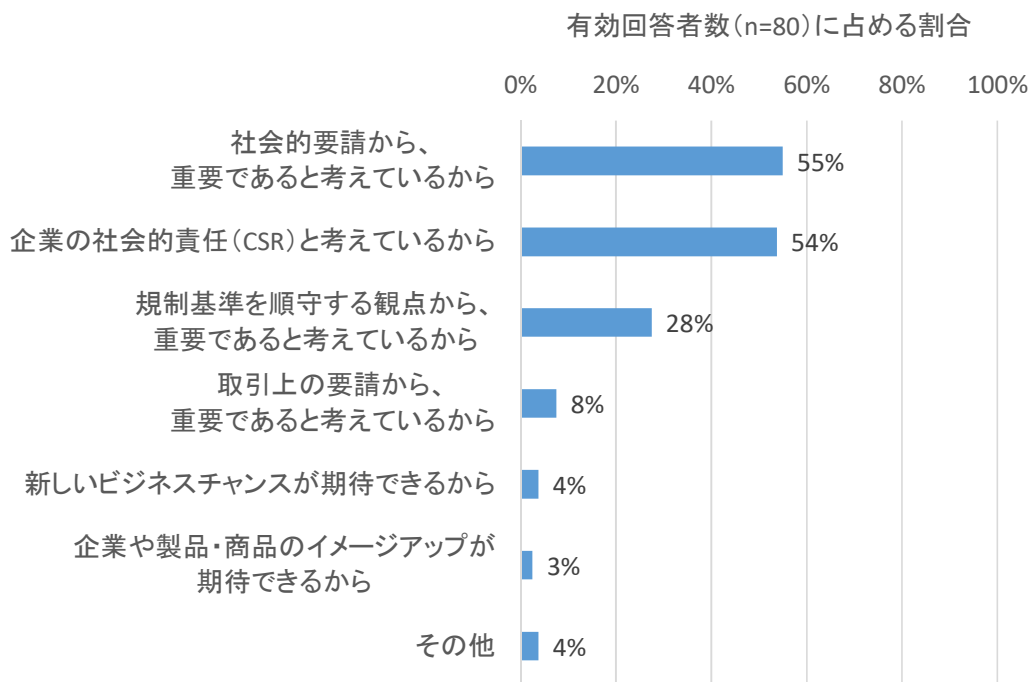
- 「重要である」「やや重要である」が 84%となり、多くの事業者において環境保全に配慮した取り組みの重要性が理解されている。



【設問2】 設問1で「ア. 重要である」、「イ. やや重要である」と答えた事業者様にお尋ねします。
どのような理由から重要と考えますか。(2つまで)

<全体傾向>

- 「社会的要請から、重要であると考えているから」が55%、「企業の社会的責任(CSR)と考えているから」が54%となり、多くの企業が社会的立場から環境保全に配慮した取り組みが重要だと考えている。

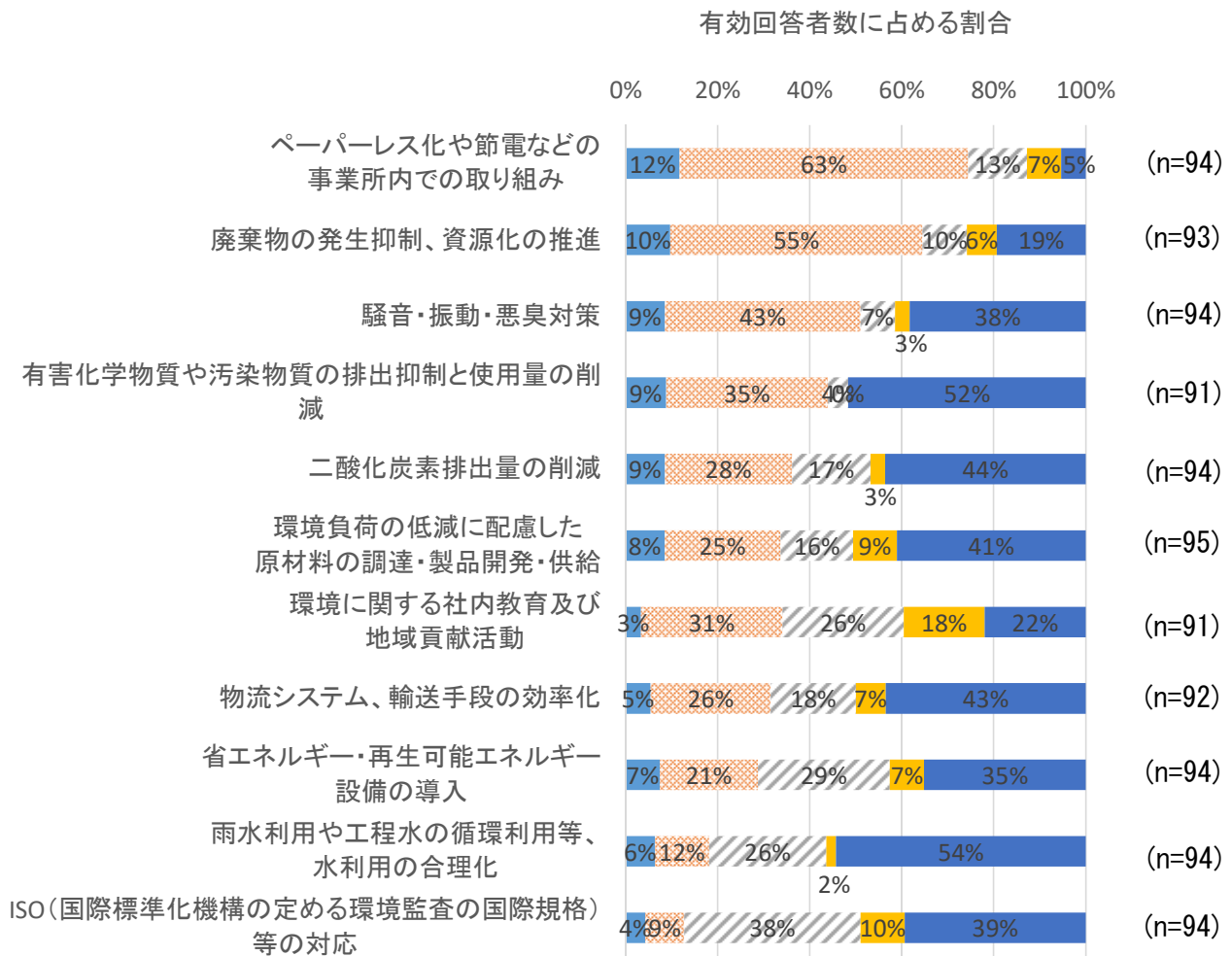


**【設問3】 貴事業所における以下の環境保全の取り組み状況をお選びください。
(項目ごとに○印を1つ付けてください)**

<全体傾向>

- 「ペーパーレス化や節電などの事業者内での取り組み」「廃棄物の発生抑制、資源化の推進」「騒音・振動・悪臭対策」については半数以上の事業者が取り組んでいる。
- 一方で「ISO 等の対応」「省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入」「環境に関する社内教育及び地域貢献活動」「雨水利用や工程水の循環利用等、水利用の合理化」については、取り組んでいない割合が約30%となっており、時間や費用が必要な取り組みについて進んでいないことが伺える。

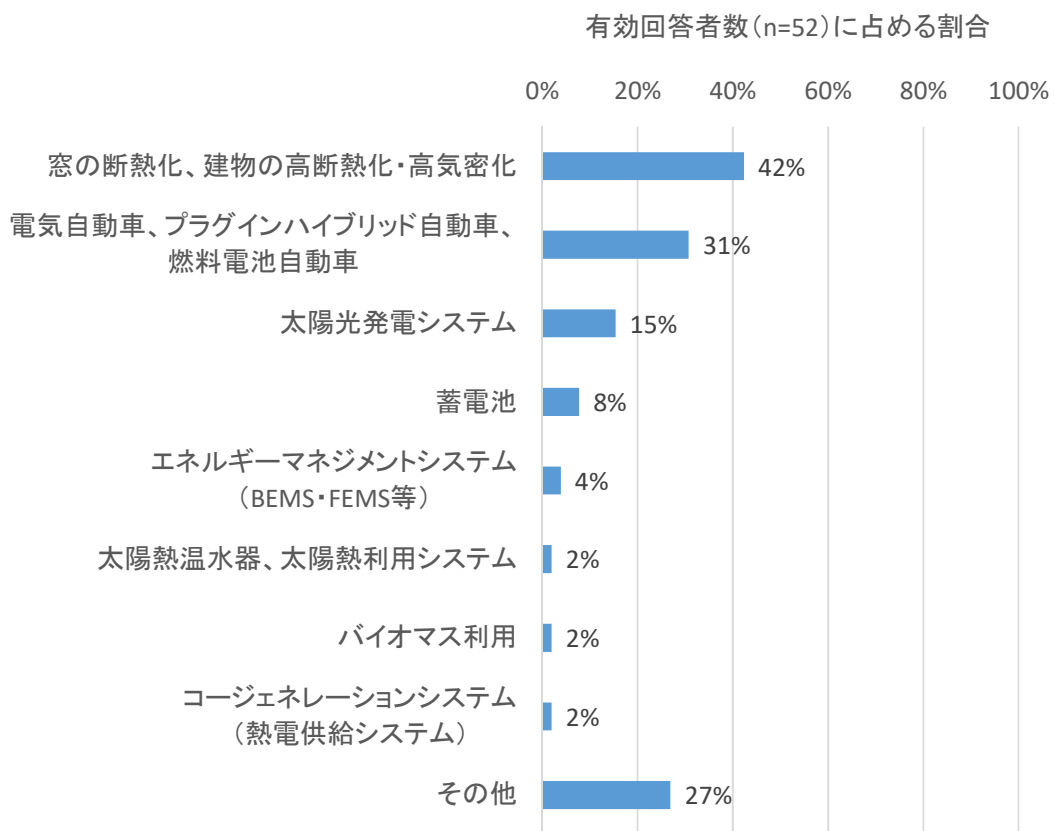
■ 徹底して取り組んでいる
 ■ 取り組んでいる
 ■ 取り組んでいない
■ 今後取り組む予定
 ■ 事業の性質上該当しない



【設問4】 環境に配慮した設備について、貴事業所で使用・導入しているものをお選びください（あてはまるものすべてに○印を付けてください）

<全体傾向>

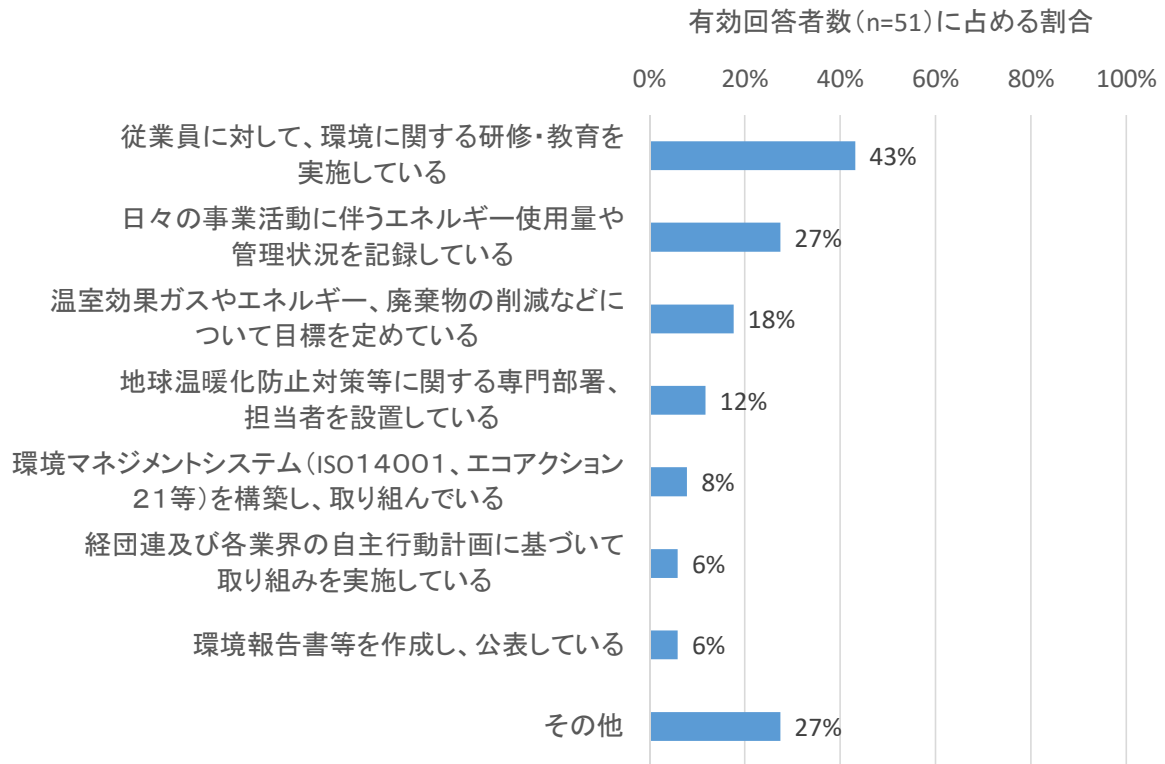
- 「窓の断熱化、建物の高断熱化・高气密化」が最も多く 42%、次いで「電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車」が 31%となった。
- 一方で「蓄電池」「エネルギーマネジメントシステム」「太陽熱温水器、太陽熱利用システム」「バイオマス利用」「コージェネレーションシステム」については導入している割合が1割に満たない結果となった。



【設問5】 貴事業所の環境保全の取り組みに関する社内の管理体制について、以下の中から
お選びください。(あてはまるものすべてに○印を付けてください)

<全体傾向>

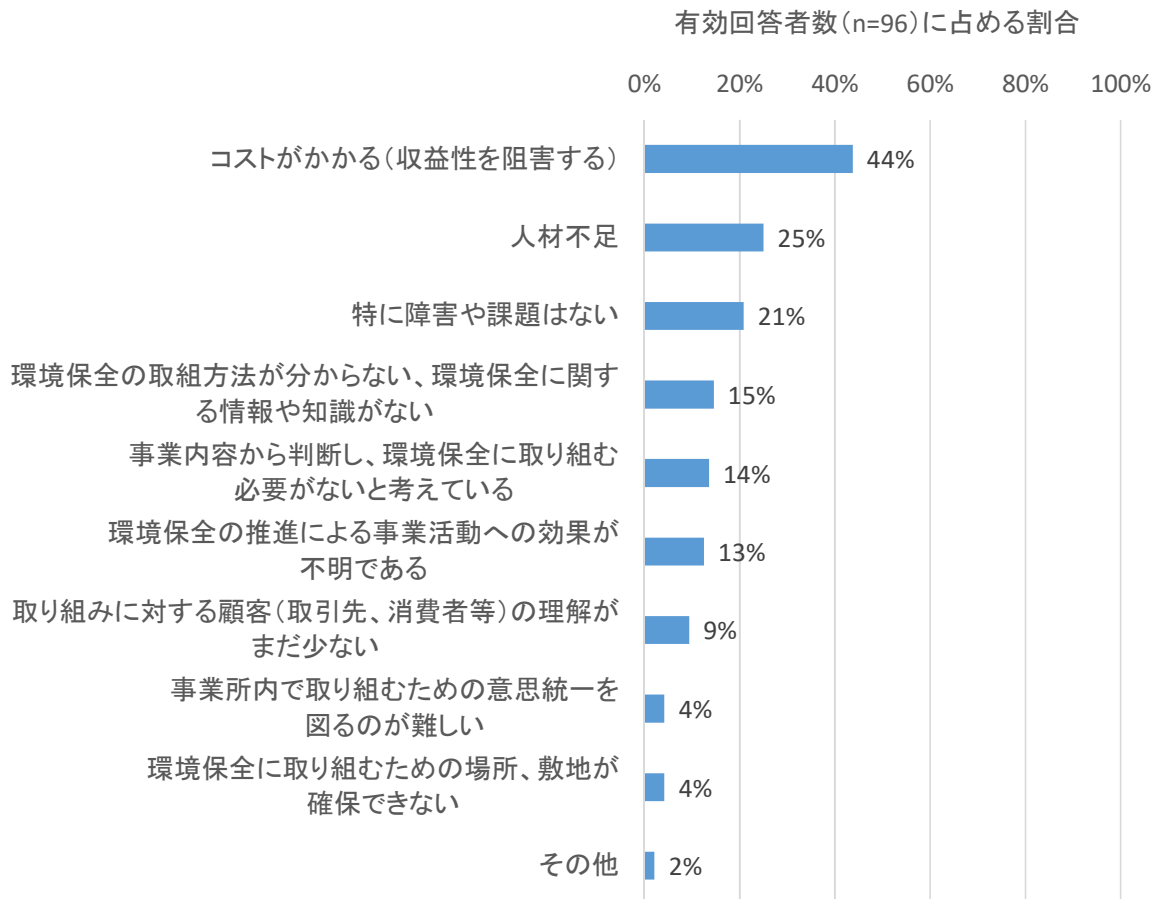
- 「従業員に対して、環境に関する研修・教育を実施している」が 43%で最も多く、次いで「日々の事業活動に伴うエネルギー使用量や管理状況を記録している」が 27%だった。



【設問6】 環境に配慮した取り組みを行う際の課題は何ですか。(2つまで)

<全体傾向>

- 最も大きな課題は「コストがかかる」ことで 44%、次いで「人材不足」が 25%となった。
- また、3番目に多かった「特に障害や課題はない」から、一部の事業者については、課題がなく環境保全に配慮した取り組みに取り組める環境にあることが分かった。

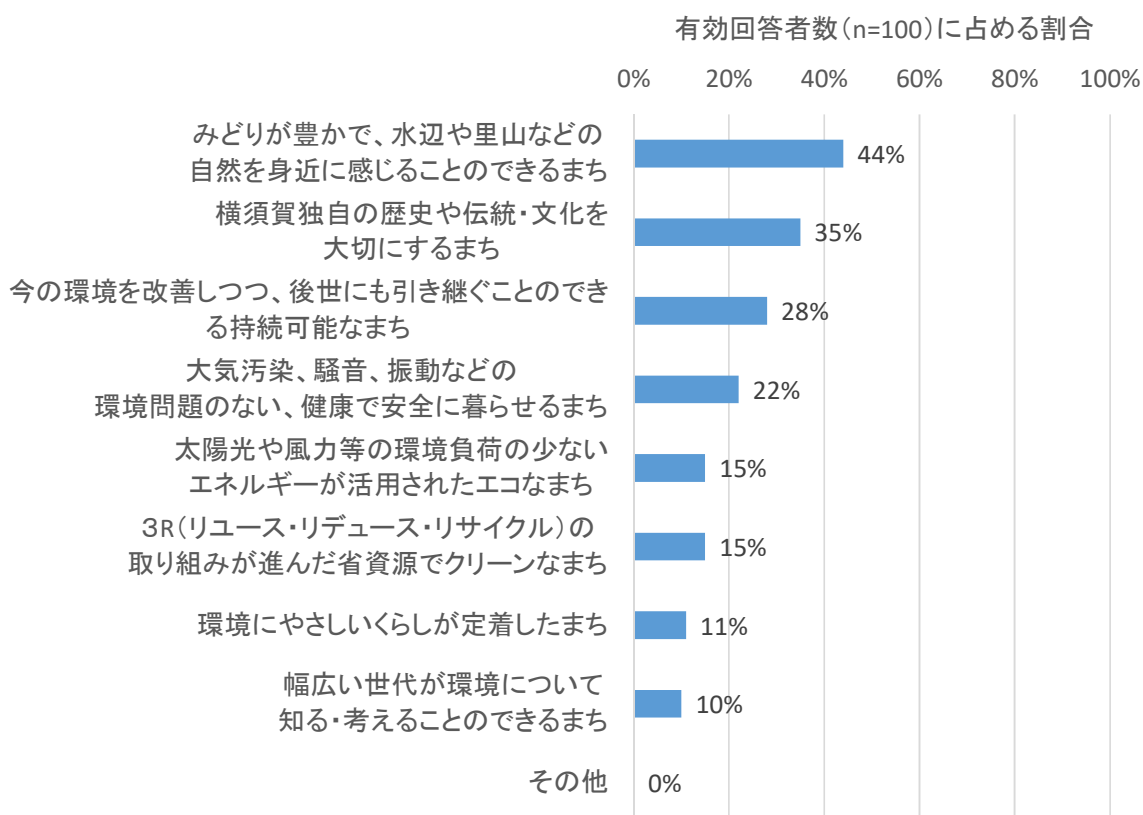


■より良い環境をつくるために求めることについて

【設問7】 横須賀市の「将来の環境」について、どのような姿が望ましいと思いますか。(2つまで)

<全体傾向>

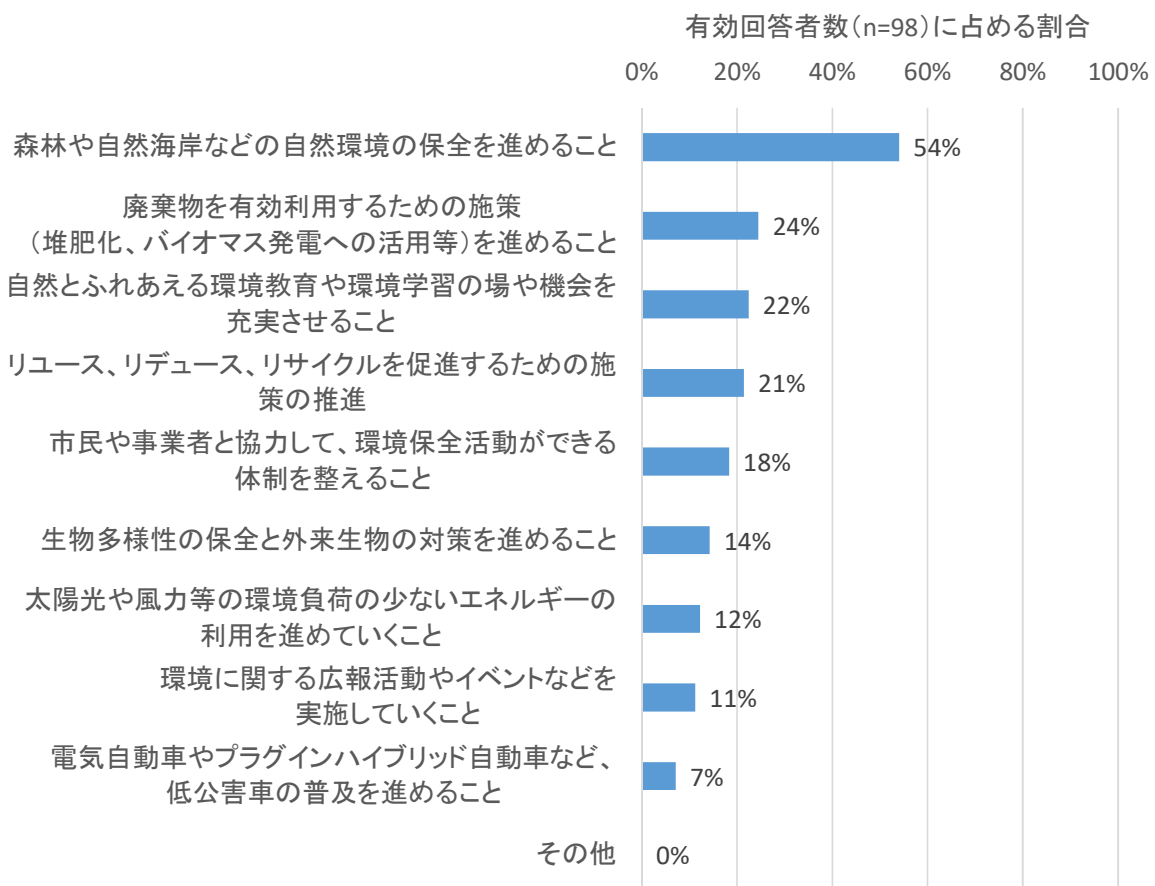
- 市民と同様に、「みどりが豊かで、水辺や里山などの自然を身近に感じることのできるまち」が最も多く44%となった。
- 市民と比べて「横須賀独自の歴史や伝統・文化を大切にするまち」の割合が多くなっている。
- 「今の環境を改善しつつ、後世にも引き継ぐことのできる持続可能なまち」については、市民、事業者とも3番目に多く、市の環境をより良くし将来へ残していくことへの意思が伺える。



【設問8】 横須賀市の環境をより良いものにするために、市が重点的に取り組むべきことは何だと考えますか。(2つまで)

<全体傾向>

- 市民と同様に「森林や自然海岸などの自然環境の保全を進めること」が 54%で最も高くなっており、他の項目の2倍以上という結果となった。
- 市民では割合が高かった「太陽光や風力等の環境負荷の少ないエネルギー利用を進めていくこと」の割合が比較的低くなっており、事業者においてはエネルギーよりも廃棄物や環境学習といった取り組みへの関心が高いことが伺える。

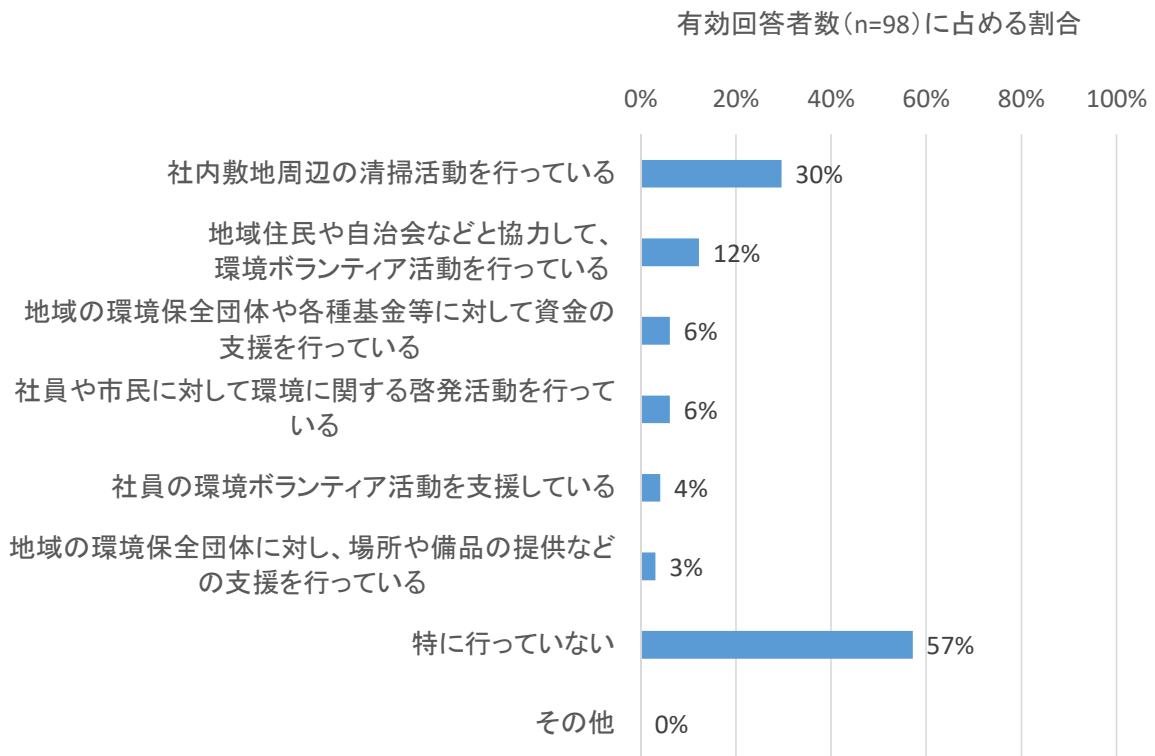


■市と協働した環境活動について

【設問9】 地域との環境保全の取り組み状況について、以下の中からお選びください。
(あてはまるもの全てに○)

<全体傾向>

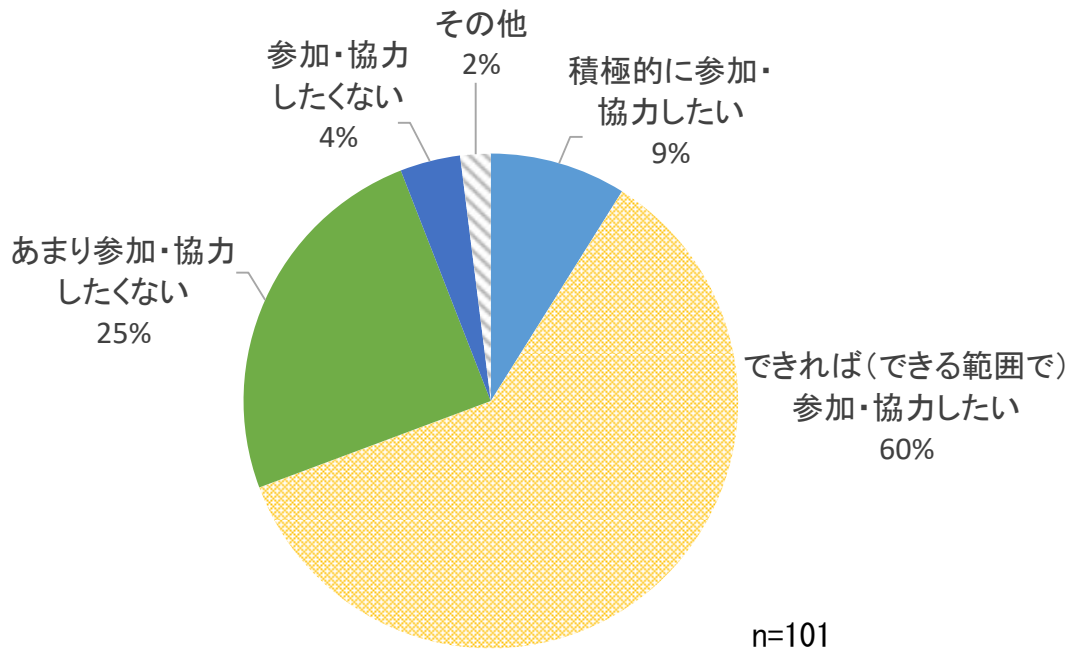
- 「特に行っていない」が 57%で最も多い割合を占めている。最も多い「社内敷地周辺の清掃活動を行っている」についても 30%に留まっている。



【設問 10】市が市民の方々と一緒に行う環境活動(清掃活動など)に参加・協力したいと
思いますか。(1つのみ)

<全体傾向>

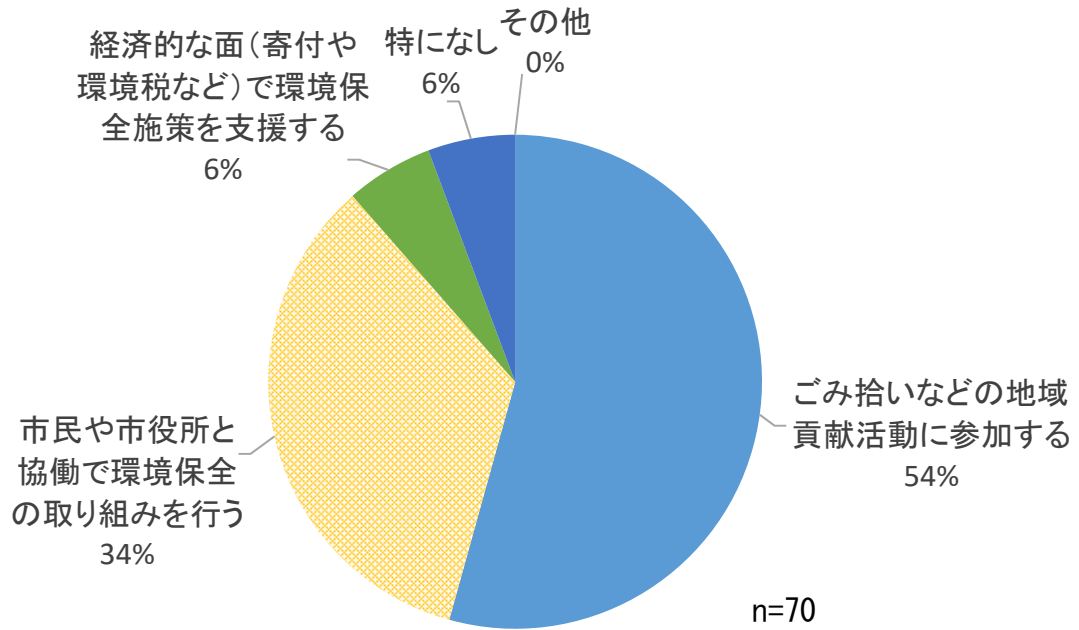
- 「積極的に参加・協力したい」「できれば参加・協力したい」が 69%となり、多くの事業者が市や市民と協働した環境活動に意欲的であることが分かった。



【設問 11】 設問 10 で「ア. 積極的に参加・協力したい」、「イ. できれば(できる範囲で)参加・協力したい」と答えた方にお尋ねします。どのような形で参加したいと思いますか。(1つのみ)

<全体傾向>

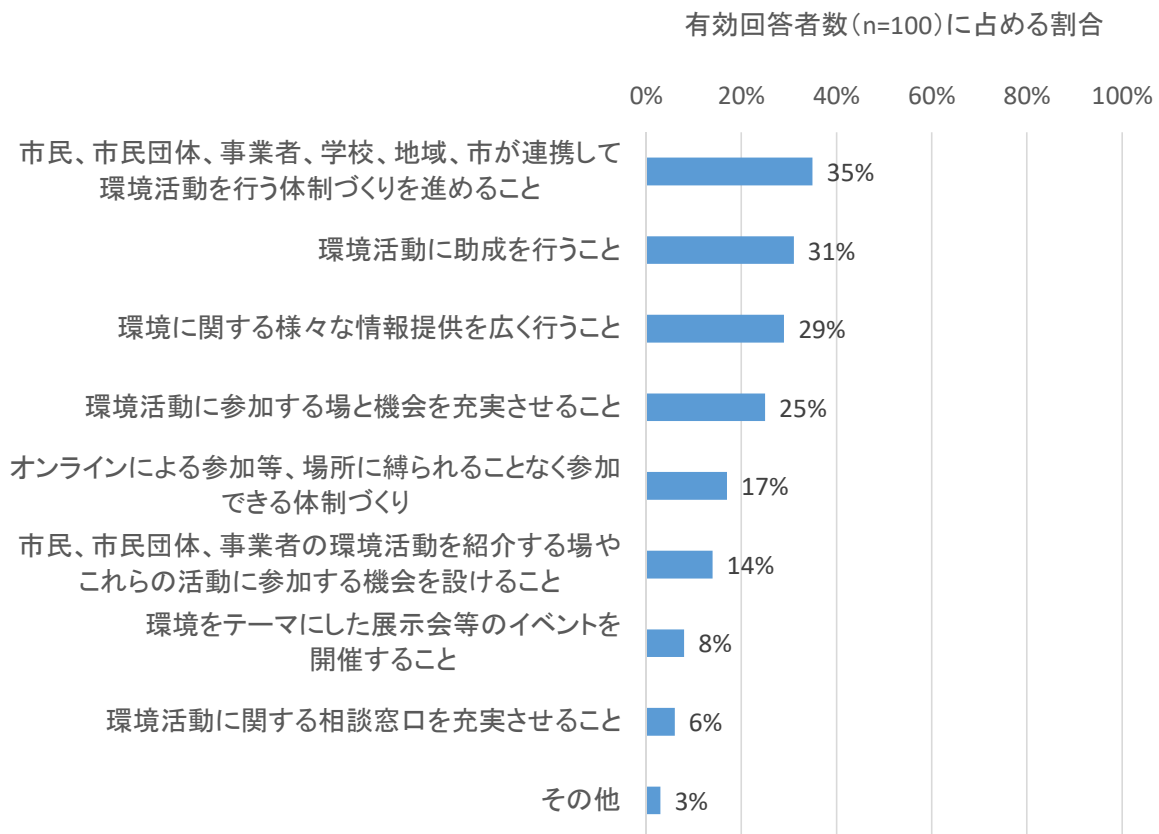
● 「ごみ拾いなどの地域貢献活動に参加する」が 54%となった。



【設問 12】 今後、環境活動を支援していくために市が行うべきことは何だと考えますか。(2つまで)

<全体傾向>

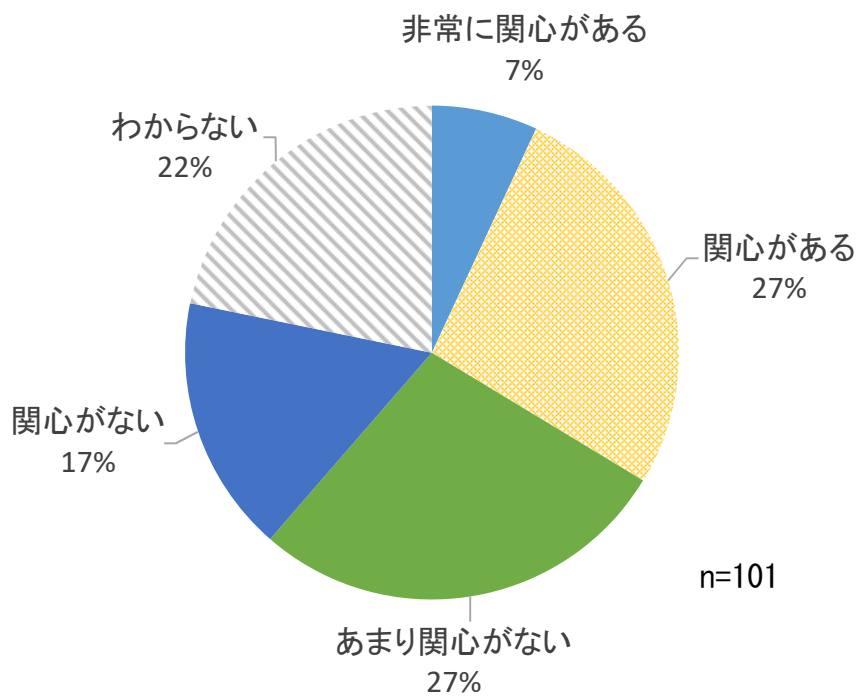
- 市民と同様に、「市民、市民団体、事業者、学校、地域、市が連携して環境活動を行う体制づくりを進めること」が最も多く35%となった。
- 次いで「環境活動に助成を行うこと」が31%、「環境に関する様々な情報提供を広く行うこと」が29%となった。



【設問 13】 現在、事業活動に SDGs(持続可能な世界を実現するための 17 のゴール、169 のターゲットから構成された国際的な目標)視点を取り入れることが注目されているが、貴事業所においても、SDGsの視点を取り入れることに関心はありますか。(1つのみ)

<全体傾向>

- 「非常に関心がある」「関心がある」は 34%に留まり、「あまり関心がない」「関心がない」が 44%で上回る結果となった。



【自由記載欄】このアンケートや市の環境に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

【回答 12 人、無回答 92 人】

※同様の趣旨のご意見は集約しています。

みどりの保全・創出と活用(1件)	
	・山や林を業者が開拓して住宅地にしないでもらいたい。自然を簡単に破壊しないで欲しい。
エネルギー対策の推進(1件)	
	・省エネの対応に対し、補助金を国、県、市で少し負担して頂くと有難い。実際、数値を守るとかなりのコストアップになった。
ごみの減量化・資源化、適正処理の推進(2件)	
	・過度の環境活動は無意味であることが多い。廃棄物の処理を徹底することが重要であり、それ以外は不要。 ・市民のごみのポイ捨てが酷すぎる。
環境教育・環境学習の推進(2件)	
	・環境における個人個人の意識を底上げするにはどうすればいいのか。 ・町内会員会議等で10分でも15分でも市職員による説明会を計画されたら如何だろうか。
その他(1件)	
	・環境について考えることは大事だが、横須賀市から見れば、優先度は低くてよい。

(4) 事業者アンケート調査票

横須賀市の環境についてのアンケートご協力をお願い

現在、横須賀市では、令和4年度からの新たな環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の策定に着手し、検討を進めています。

今回お送りしたアンケートは、事業者のみなさまが望む環境施策や環境に対する思いなどをお伺いし、計画づくりに活用させていただくために実施するものです。

お忙しい中、お手数をおかけしますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

令和2年(2020年)8月

横須賀市長

上地克明

■アンケート調査について

- ・アンケートは、無記名です。
- ・調査票は、ランダムに封入しているため、回答者が特定されることはありません。
- ・調査票は、法人市民税台帳から無作為に抽出した市内 350 社の事業者様にお送りしています。
- ・ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、目的以外に利用することはありません。
- ・調査結果は、後日、市ホームページ等に掲載する予定です。
- ・このアンケートは、株式会社オリエンタルコンサルタンツに業務委託し、横須賀市が実施するものです(同封の返信用封筒のあて先(提出先)は委託業者になっています)。

■回答方法について

調査票にご記入いただき、8月28日(金)までにご回答(ご投函)ください。

- ・設問ごとに該当するもの(複数回答の設問もあります)に○印を付けてください。
- ・調査票を同封の返信用封筒(無記名・切手不要)に入れ、郵便ポストにご投函ください。

■お問い合わせ先

このアンケートに関するご不明な点は、下記までお問い合わせください。

横須賀市 環境政策部 環境企画課

TEL 046-822-9661 FAX 046-821-1523 e-mail:ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

■環境保全や環境に配慮した取り組みについて

設問1 貴事業所では環境保全や環境に配慮した取り組みをどのように捉えていますか。
(1つのみ)

- ア. 重要である ⇒ **設問2** 以降へ
- イ. やや重要である ⇒ **設問2** 以降へ
- ウ. あまり重要ではない ⇒ **設問3** 以降へ
- エ. 重要ではない ⇒ **設問3** 以降へ

設問2 設問1で「ア. 重要である」、「イ. やや重要である」と答えた事業者様にお尋ねします。
どのような理由から重要と考えますか。(2つまで)

- ア. 企業の社会的責任(CSR)と考えているから
- イ. 新しいビジネスチャンスが期待できるから
- ウ. 企業や製品・商品のイメージアップが期待できるから
- エ. 社会的要請から、重要であると考えているから
- オ. 取引上の要請から、重要であると考えているから
- カ. 規制基準を順守する観点から、重要であると考えているから
- キ. その他()

設問3 貴事業所における以下の環境保全の取り組み状況をお選びください。
(項目ごとに○印を1つ付けてください)

項目	取り組み状況	取り組み状況				
		徹底して 取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいない	取り 組む 予定 今後	事業の性質上 該当しない
ア	有害化学物質や汚染物質の排出抑制と使用量の削減					
イ	騒音・振動・悪臭対策					
ウ	雨水利用や工程水の循環利用等、水利用の合理化					
エ	二酸化炭素排出量の削減					
オ	省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入					
カ	環境負荷の低減に配慮した原材料の調達・製品開発・供給					
キ	廃棄物の発生抑制、資源化の推進					
ク	物流システム、輸送手段の効率化					
ケ	ペーパーレス化や節電などの事業所内での取り組み					
コ	ISO(国際標準化機構の定める環境監査の国際規格)等の対応					
サ	環境に関する社内教育及び地域貢献活動					
シ	その他()					

設問4 環境に配慮した設備について、貴事業所で使用・導入しているものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○印を付けてください)

- ア. 窓の断熱化、建物の高断熱化・高气密化
- イ. 太陽光発電システム
- ウ. 太陽熱温水器、太陽熱利用システム
- エ. バイオマス利用
- オ. コージェネレーションシステム(熱電供給システム)
- カ. 電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車
- キ. 蓄電池
- ク. エネルギーマネジメントシステム(BEMS・FEMS 等)
- ケ. その他()

設問5 貴事業所の環境保全の取り組みに関する社内の管理体制について、以下の中からお選びください。(あてはまるものすべてに○印を付けてください)

- ア. 地球温暖化防止対策等に関する専門部署、担当者を設置している
- イ. 日々の事業活動に伴うエネルギー使用量や管理状況を記録している
- ウ. 温室効果ガスやエネルギー、廃棄物の削減などについて目標を定めている
- エ. 経団連及び各業界の自主行動計画に基づいて取り組みを実施している
- オ. 環境報告書等を作成し、公表している
- カ. 環境マネジメントシステム(ISO14001、エコアクション21等)を構築し、取り組んでいる
- キ. 従業員に対して、環境に関する研修・教育を実施している
- ク. その他()

設問6 環境に配慮した取り組みを行う際の課題は何ですか。(2つまで)

- ア. コストがかかる(収益性を阻害する)
- イ. 人材不足
- ウ. 取り組みに対する顧客(取引先、消費者等)の理解がまだ少ない
- エ. 環境保全の取組方法が分からない、環境保全に関する情報や知識がない
- オ. 環境保全の推進による事業活動への効果が不明である
- カ. 環境保全に取り組むための場所、敷地が確保できない。
- キ. 事業所内で取り組むための意思統一を図るのが難しい
- ク. 特に障害や課題はない
- ケ. 事業内容から判断し、環境保全に取り組む必要がないと考えている
- コ. その他()

■より良い環境をつくるために求めることについて

設問7 横須賀市の「将来の環境」について、どのような姿が望ましいと思いますか。(2つまで)

- ア. 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取り組みが進んだ省資源でクリーンなまち
- イ. 横須賀独自の歴史や伝統・文化を大切にすまち
- ウ. 環境にやさしい暮らしが定着したまち
- エ. みどりが豊かで、水辺や里山などの自然を身近に感じることのできるまち
- オ. 大気汚染、騒音、振動などの環境問題のない、健康で安全に暮らせるまち
- カ. 太陽光や風力等の環境負荷の少ないエネルギーが活用されたエコなまち
- キ. 今の環境を改善しつつ、後世にも引き継ぐことのできる持続可能なまち
- ク. 幅広い世代が環境について知る・考えることのできるまち
- ケ. その他 ()

設問8 横須賀市の環境をより良いものにするために、市が重点的に取り組むべきことは何だと考えますか。(2つまで)

- ア. 森林や自然海岸などの自然環境の保全を進めること
- イ. 生物多様性の保全と外来生物の対策を進めること
- ウ. 太陽光や風力等の環境負荷の少ないエネルギーの利用を進めていくこと
- エ. 電気自動車やプラグインハイブリッド自動車など、低公害車の普及を進めること
- オ. 自然とふれあえる環境教育や環境学習の場や機会を充実させること
- カ. 廃棄物を有効利用するための施策(堆肥化、バイオマス発電への活用等)を進めること
- キ. リユース、リデュース、リサイクルを促進するための施策の推進
- ク. 環境に関する広報活動やイベントなどを実施していくこと
- ケ. 市民や事業者と協力して、環境保全活動ができる体制を整えること
- コ. その他 ()

■市と協働した環境活動について

設問9 地域との環境保全の取り組み状況について、以下の中からお選びください。

(あてはまるもの全てに○)

- ア. 地域の環境保全団体に対し、場所や備品の提供などの支援を行っている
- イ. 地域の環境保全団体や各種基金等に対して資金の支援を行っている
- ウ. 社員や市民に対して環境に関する啓発活動を行っている
- エ. 地域住民や自治会などと協力して、環境ボランティア活動を行っている
- オ. 社員の環境ボランティア活動を支援している
- カ. 社内敷地周辺の清掃活動を行っている
- キ. 特に行っていない
- ク. その他()

設問 10 市が市民の方々と一緒に行う環境活動(清掃活動など)に参加・協力したいと思いませんか。(1つのみ)

- ア. 積極的に参加・協力したい ⇒ 設問 11 以降へ
- イ. できれば(できる範囲で)参加・協力したい ⇒ 設問 11 以降へ
- ウ. あまり参加・協力したくない ⇒ 設問 12 以降へ
- エ. 参加・協力したくない ⇒ 設問 12 以降へ
- オ. その他() ⇒ 設問 12 以降へ

設問 11 設問 10 で「ア. 積極的に参加・協力したい」、「イ. できれば(できる範囲で)参加・協力したい」と答えた方にお尋ねします。どのような形で参加したいと思いませんか。(1つのみ)

- ア. ごみ拾いなどの地域貢献活動に参加する
- イ. 市民や市役所と協働で環境保全の取り組みを行う
- ウ. 経済的な面(寄付や環境税など)で環境保全施策を支援する
- エ. 特になし
- オ. その他()

設問 12 今後、環境活動を支援していくために市が行うべきことは何だと考えますか。(2つまで)

- ア. 環境に関する様々な情報提供を広く行うこと
- イ. 環境をテーマにした展示会等のイベントを開催すること
- ウ. 環境活動に参加する場と機会を充実させること
- エ. 環境活動に助成を行うこと
- オ. 環境活動に関する相談窓口を充実させること
- カ. 市民、市民団体、事業者、学校、地域、市が連携して環境活動を行う体制づくりを進めること
- キ. 市民、市民団体、事業者の環境活動を紹介する場やこれらの活動に参加する機会を設けること
- ク. オンラインによる参加等、場所に縛られることなく参加できる体制づくり
- ケ. その他()

エスディー・ zeroes

設問 13 現在、事業活動に SDGs(持続可能な世界を実現するための 17 のゴール、169 のターゲットから構成された国際的な目標)視点を取り入れることが注目されていますが、貴事業所においても、SDGsの視点を取り入れることに関心はありますか。(1つのみ)

- ア. 非常に関心がある
- イ. 関心がある
- ウ. あまり関心がない
- エ. 関心がない
- オ. わからない

